

1 研究主題

「生き生きと学び、確かな学力を身につける児童の育成」
～「伝え合う」活動を取り入れた学習を通して～

2 研究仮説

様々な教科において「伝え合う」活動を取り入れ、自分の考えを広げたり深めたりすることにより、思考力・判断力・表現力等が高まるであろう。

3 研究内容

(1) 授業研究部会

①思考力・判断力・表現力等を高めるために「伝え合う」活動を取り入れた有効な指導過程の構築を図る。（一人一実践・研究授業）

ア 年間活動計画の見通しのもと、その単元でどの指導事項を取り上げるのか、児童の実態に即して、どの指導事項のどこに重点を置くのかを明確にする。そのうえで、そのような能力を育成するのに最適な言語活動を、「言語活動の充実に関する指導事例集」（文部科学省）等を参考にして授業実践する。

イ 授業の中で学び合いを行う形態や話し方・聞き方についての基本、発達段階に応じた話型等について研究を行う。

ウ 「話し合い」に関わる各学年の内容を洗い出し、指導へと生かしていく。その際には、学年で児童にどこまで身につけさせるのかを明確にしておく、系統性をもたせる。

エ ICT機器を使った授業について研究を行い、積極的に活用できるように力量を高める。

オ 初任研授業実習校の研究授業を校内研究の一環として捉え、「伝え合う」活動の視点を持ちながら、各授業における研究会を行い、研究を深めていく。

カ 「一人一実践」の取り組み

県下小中学校の教員が、担任している学級や担当している教科の授業の振り返りと児童生徒の学力状況の把握から授業のあり方を見つめ直し、児童生徒の更なる学力の向上を図るために「授業改善プラン」を参考にしつつ、授業を深化・改善する。

②学習評価を工夫することにより、設定した言語活動をとおして目標やねらい及び論理的思考力が高まったかどうかを具体的に把握できるようにする。

(2) 学習環境整備部会

①言語環境の整備をする。（学年に応じた掲示物の作成等）

②学年の活動の様子がわかるような掲示物を作成する。

③お便りによる保健安全や食育、読書教育の啓発活動をする。

④脳トレコーナー等を作り、児童の興味関心の向上に努める。

(3) 確かな学力を育む手だてを取り入れた日常的な実践

☆学習全般

・家庭学習の工夫

- ・家庭学習がんばり週間の設定
- ・学び合う場の設定（ペア・班・少人数・全体）
- ・朝学習の充実
- ・朝の会や帰りの会でのスピーチ
- ・基礎的な知識・技能を明確にし、確実に定着させる指導
- ・習得した知識・技能を活用する場面を設定した授業
- ・問題解決に向けてのノート指導

☆国語科

- ・話し合う活動の日常化
- ・語彙を増やすための辞書の活用

☆算数科

- ・問題解決型の学習
- ・問題を解決する過程における伝え合う活動
- ・ホワイトボードの活用

☆特別活動

- ・学級会における話し合い活動の工夫

（４）学力向上プロジェクト

- ・一人一実践
授業を公開し、参観できる人は誰でも行けるようにし、授業実践を見て互いに学び合う。
- ・一校一実践

（５）その他

- ・特別支援教育学習会
- ・教育課程説明会還流報告会
- ・全国学力状況調査や県の学力調査の分析、結果報告
- ・外国語活動、道徳等 各種研修還流研修 等

４ 確かな学力を育む具体的な手だて

（１）家庭学習との連携を図る

○規則正しい生活や家庭学習の習慣が、学力の向上に結びつくことを保護者に説明し、協力を求める。

- ・家庭学習のすすめ
- ・家庭学習がんばりカードを用いた取り組み「家庭学習がんばり週間」

第１回 ６月 ２日（金）～ ６月 ８日（木）

第２回 ７月 ７日（金）～ ７月１３日（木）

第３回 １０月 ６日（金）～１０月１２日（木）

第４回 １１月１０日（金）～１１月１６日（木）

第５回 １２月 １日（金）～１２月 ７日（木）

第６回 ２月 ２日（金）～ ２月 ８日（木）

※この予定で行いたいと思いますが、変更する可能性もあります。

がんばりカードについては、昨年度のものを参考にして各ブロックで作成するようにしてください。

○宿題の量や質を工夫する。

- ・時間の目安＝学年×１０＋１０分
- ・内容は、ドリル的な復習・発展問題（活用型問題）・作文・予習・読書等、目的を明確にして課す。

（２）「朝学習の時間」の設定と実施

毎朝、始業前の１０分間を「朝の学習の時間」と位置づける。一日の学校生活・学習を円滑に開始させる手だてとして設定するとともに、基礎的な知識・技能の定着を図る機会、思考力等を高める機会とする。

８時３０分には、席に着き、静かに朝学習を始めることができる習慣づくりに努める。曜日の割り振りは以下を基本とし、火・木曜日の内容は学年の実態を踏まえた教科学習にする等、学年に委ねる。

また、校内読書週間には集中的に「読書」を実施する等、臨機応変に対応する。

月曜日：読書 火曜日：国語または算数（ドリル、プリント、漢字練習等） 水曜日：読書 木曜日：国語または算数（ドリル、プリント、漢字練習等） 金曜日：読書
--

※「読書」は、自由選択の本、国語で学習した教材の作者の作品、テーマに基づく本等、メリハリがつくよう工夫する。机の横には常に図書袋を用意させ、時間になったらすぐに取り出し、読書を始められるようにする。このとき、担任も児童とともに読書をする。「黙って読む。ただひたすら読む。」を貫く。保護者による読み聞かせボランティアを導入し、児童の読書体験の幅を広げる。

※「国語」は、既習の漢字練習またはスモールテスト、テーマを設定した短作文（１００字から２００字程度）等、基礎的な知識・技能や表現力を高めるよう配慮する。

※「算数」は、ドリルやプリント等、基礎的な知識・技能の定着（特に課題のある事項や学習中の事項）を図る学習を工夫する。

（３）辞書を活用し語彙を増やす

深い理解や思考を実現するには、語彙が豊かであることが前提となる。したがって論理的思考力の向上のためには、様々な言葉を駆使して思考したり表現したりすることが必要である。辞書を積極的に活用することにより語彙を増やすことに努める。

- ・辞書を身近に置き（手提げに入れ机の横にかけておく）、辞書を引く機会を多くする。
- ・身近にあることで、国語以外の学習時にもすぐに引くことができる。
- ・言葉が理解できることで内容が理解できる。
- ・語彙が増えることで、様々な表現活動に生かすことができる。
- ・辞書を引き、漢字の成り立ち等を知ることによって、漢字に興味を覚えたり、関連づけて漢字を覚えたりすることができる。
- ・３年生以上は、個々に国語辞典（小学生用、ルビ付き）を用意してもらう。
- ・１、２年生は、漢字指導の中で漢字の成り立ちについて触れることや、言葉集め・しりとり等を通して、語彙を増やすようにしていく。

（４）朝のスピーチ

朝の会で「日直の話」や「１分間スピーチ」等を設け、話をする機会を与えているクラスが多い。これを継続・発展させていく。

＜実践例＞

学年

- 1 「今日の出来事」 3文程度の話 始め—事実—感想
- 2 「お友だちのよいところをさがしましょう」
- 3 「気づいたことを話そう」
- 4 「本の紹介」 題名—あらすじ—感想
- 5 「ニュース—社会・身の回り—」
- 6 「伝えたいニュース」, 「本の紹介」

- ・「話し方」「聞き方」を学習する機会ととらえる。
- ・テーマは、随時工夫する。高学年では、自分の考えを主張するテーマも設定するようにする。

(5) 話し方・聞き方の指導

発達段階に応じた「話し方」「聞き方」のモデルを示し、日常的に指導していく。

(6) 問題解決の仕方にあったノート指導〈算数〉

ノートの使い方の指導を徹底し、課題解決の方法、自分が考えたことや友達の考えを書くこと、学習を振り返ることができるものにしていく。

ノートの使い方で心がけること

- ・自分の考えが残されていること
- ・自分の考えの説明が書かれていること
- ・友達の考えと結びつけた自分の考えが書かれていること
- ・まとめや学習感想が書かれていること

5 研究計画について（含む初任研授業実習）

回	月日	内容
1	4月 7日（木）	昨年度の研究と今年度の方向性について
2	4月26日（水）	今年度の研究内容について
3	5月12日（金）	初任研授業実習（含む開講式）
4	5月22日（月）	今年度の研究の方向性について
5	6月 5日（月）	ブロック研究会
6	6月26日（月）	第6学年体育科指導案検討
7	7月 7日（金）	初任研授業実習（第6学年体育）
8	8月17日（木）	教育課程還流報告
9	8月28日（月）	第3学年算数科指導案検討
10	9月25日（月）	第5学年1組 研究授業
11	10月 6日（金）	初任研授業実習（第3学年算数）

12	10月23日(月)	第1学年国語科指導案検討
13	11月24日(金)	初任研授業実習(第1学年国語)
14	11月27日(月)	第4学年特別活動指導案検討
15	12月 8日(金)	初任研授業実習 含む閉講式 (第4学年特別活動)
16	12月11日(月)	
17	1月24日(水)	研究のまとめ
18	2月 5日(月)	研究のまとめ
19	2月26日(月)	来年度に向けて
20	3月 5日(月)	

6 初任研授業実習について

		学年・学級	教科・領域	単元	授業者
1	5月12日(金)	2年1組	道徳	主題名 「つらくてもがんばる」 資料名 がんばれ ポポ ○ねらい つらくても自分がしなくてはならないことは、最後までやりとげようとする態度を育てる。	夏川先生
2	7月 7日(金)	6年2組	体育	単元名 ボール運動 ネット型ゲーム ○ねらい ボールを操作して、作戦や状況に応じた動きができるようにする。	川村先生
3	10月 6日(金)	3年1組	算数	単元名 かけ算のしかたを考えよう ○ねらい 何倍かを求めるには、どんな計算をすればよいか考える。	廣瀬先生
4	11月24日(金)	1年1組	国語	単元名 すうっと、ずっと大すきだよ ○ねらい 登場人物の行動を中心に想像を広げ、好きなところを見つけながら読む。	瀧澤先生
5	12月 8日(金)	4年1組	特別活動	題材名 2学期の振り返りをしよう ○ねらい 2学期の自分たちの生活を振り返り、よりよく生活しようとする態度を育てる。	藤澤先生

かていがくしゅう がんばりカード

ねん 年 くみ くり なまえ 名前

☆ていねいに とりくもう。

☆じぶんで ◎○△ をかこう。

☆おわたたら おうちのの人に サインをもらおう。

ひ に ち	よ う び	しゅくだい	じしゅがくしゅう	おうちの ひと の サイン	せんせいの サイン
		じぶんからできた…◎ いわれてきた…○ できなかった…△	しゅくだい いがいで なにを がくしゅうしたのかを 書こう		
げつ 月	にち 日	げつ 月			
げつ 月	にち 日	あ 火			
げつ 月	にち 日	すい 水			
げつ 月	にち 日	もく 木			
げつ 月	にち 日	きん 金			
げつ 月	にち 日	ど 土			
げつ 月	にち 日	にち 日			

家庭学習がばりカード 年 組 							
★家庭学習がばりカードの取り組み方							
お家で、がんばろう！ おでい、がんばろう！ 家庭学習は学年×10分+10分で計画しましょう。(3年生：40分 4年生：50分) おでい、がんばろう！							
 ・宿題は連絡帳を書くときに、いつしよに書きましよう。 おでい、がんばろう！							
・お家の人にチェックしてもらい、宿題、担任の先生に提出ましよう。最終日には、1週間の反省を書いて出しましよう。 おでい、がんばろう！							
・1週間終わったら、お家の人に一言書いてもらいましよう。							
日にち	曜日	宿題	時間	その他の学習	時間	お家の人 チェック	先生 チェック
月 日 月			分		分		
月 日 火			分		分		
月 日 水			分		分		
月 日 木			分		分		
月 日 金			分		分		
月 日 土			分		分		
月 日 日			分		分		
(1週間の学習の感想を書きましよう)							1週間の合計
お家の人から一言							

家庭学習ががんばりカード 年 組 ()									
★家庭学習ががんばりカードの取り組み方 お家でやる学習の時間と宿題の時間をはかり、毎日決まった時間に行います。 ・家庭学習は学年×10分+10分で計画しましょう。(6年生:60分 6年生:70分) ・宿題は連絡帳を書くときに、いっしょに書きましょう。 ・毎朝、担任の先生に提出し、最終日には、1週間の反省を書いて出しましょう。 ・1週間終わったら、お家の人に一言書いてもらいましょう。									
日にち	曜日	宿題	時間	その他の学習	時間	先生 チェック			
月 日 月			分		分				
月 日 火			分		分				
月 日 水			分		分				
月 日 木			分		分				
月 日 金			分		分				
月 日 土			分		分				
月 日 日			分		分				
(1週間の学習の感想を書きまよう)							1週間の合計		
お家の人から一言									

世の盛衰
源氏物語
新装版
紫式部

世の盛衰とは何ぞや
源氏物語の物語
新装版の物語
紫式部の物語

世の盛衰とは何ぞや
源氏物語の物語
新装版の物語
紫式部の物語